

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表: 令和元年 12月 1 日

事業所名 サポートセンターつぼみ

保護者等数(児童数) 20名 回収数 19名 割合 95 %

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	16	3	0		活動に応じて部屋の使い方を工夫しています。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	18	1	0		契約時に重要事項説明書で事業所職員の資格、配置について説明をしています。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	17	2	0		
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画※ i が作成されているか	19	0	0		
	5 活動プログラム※ ii が固定化しないよう工夫されているか	17	2	0		
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	3	12	4	もう少し交流があるといい。	地域交流の一環として、地域のお祭り、お神輿等の行事に参加させて頂いています。今後は交流の機会もっと得られるよう努めてまいります。
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	19	0	0		
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができていくか	19	0	0	子供の様子をノートに書いて頂いているので出来ている事、出来ていない事が分かる。	
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	19	0	0		
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	14	5	0	支援されているが親の参加が少ない。	保護者会を実施しています。法人には親の会があり、自発的に活動できるよう協力体制をとっています。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	16	3	0		重要事項説明書に苦情受付窓口の記載や、保護者様に分かるよう苦情受付窓口の掲示をしています。苦情があった場合には、迅速に対応、対策ができる体制を整えています。
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	19	0	0		
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	19	0	0		
14 個人情報に十分注意しているか	17	0	0			
非常時 等の 対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	13	5	1		
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	10	9	0		年2回、必ず様々な災害等を想定し訓練を実施しています。消防署の方にも協力をして頂き、消火活動や煙のトンネルなどを体験してもらっています。また、ブログにて様子を発信しています。
満足 度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	17	2	0	とても楽しみにしています。	
	18 事業所の支援に満足しているか	16	3	0	希望通り利用できるといい。	大変申し訳ありません。たくさんのご希望があり定員厳守をしておりますので、ご希望に添えない場合もあります。ホームページにて事業所の利用空き情報をお知らせしています。また、キャンセルがあった場合は随時利用のご案内をさせて頂いています。

※ i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的な内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

※ ii 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。